

- 地球温暖化と気候変動による影響等の基本的な知識と関心を醸成することで、行動変容を促進するため、長岡市内小学校4～6年生及びその保護者を対象に希望校を募集し、令和7年度は9校(計10回分539名)で講座実施しました。地球温暖化のメカニズムや対策等を学んだり、食品ロスについて学ぶ座学のほか、間伐材を活用した「マイ箸づくり」や、日常生活でのエネルギーの無駄遣いについて考え直す体験講座「家庭内のエコを探そう」をあわせて行いました。講師は、新潟県地球温暖化防止活動推進員等の経験がある平澤聡氏、三井田由香氏、三留綾子氏、中野雅夫氏に担当していただきました。子どもたちは地球温暖化防止について楽しみながら意欲的に学び、「食べ残しをしないようにしたい」「学んだことを家族にも教えたい」といった声が聞こえました。

**講座の様子**

地球温暖化について学び、家庭でもできる取り組みについて考えました

**マイ箸づくり体験**

間伐材をやすりで削り、オリジナルの箸を作りました。

- 5月24日(土)、「間伐材で“マイ箸”をつくろう！」ブースを出展し、多くの方に箸づくりを体験してもらうとともに間伐が地球温暖化防止につながることを学んでいただきました。また、長岡農業高校の生徒さんが育ててくれたゴーヤの苗230苗の配布とあわせ、グリーンカーテンチラシ、地球温暖化防止取組や再エネに関するチラシを配布し、啓発効果を高めることができました。125名の方から当ブースに参加いただきました。



ブース出展の様子

箸づくり体験を通して親子で楽しみながら間伐について学びました。



ゴーヤ苗とチラシ配布の様子

苗と環境啓発チラシを配布しました。

## SDGs 環境啓発・教育事業

(長岡市 令和7年度)

- 長岡市内で活動している市民活動団体やNPO法人と連携協力し、市内小学校に通う児童とその保護者を対象に、当市の豊かな自然を感じながらSDGsを学んでもらう体験型環境啓発イベントを実施しました(全3回計67名)。本事業は、参加者の体験活動や地域団体との交流を通じてSDGsを自分ごとと捉え、日常生活において意識や行動を変えてもらうことを目的としています。

また、市内小学校4～6年生を対象に、環境保全やSDGsに対する意識を醸成するためのSDGs教育講座を実施しました(全5校計237名)。すごろくゲームを通してわかりやすくSDGsについて学び、自分の興味のある分野・これから取り組みたい目標について発表し合いました。



環境啓発イベントの様子

市内の豊かな自然に触れ、植樹体験や工作体験を交えながら生き物との共存について考えました。



教育講座の様子

クイズやすごろくゲームを交えながら楽しくSDGsについて学習しました。

## 長岡造形大学連携事業

### カーボンニュートラル教育「ミライガーディアンズ」（長岡市 令和7年度）

- 長岡市は、市民のライフスタイルの転換を促すため、長岡造形大学および越後交通株式会社と連携し、若い世代が主体となった環境啓発に関する取組を行っています。

令和7年度は、長岡造形大学デザイン学科池田スタジオの学生7人による、環境教育プロジェクト「カーボンニュートラル教育ミライガーディアンズ」を実施しています。

本プロジェクトの一環として、市有施設における環境クイズラリーやカーボンニュートラルワークショップを行ったほか、市内小学生から募集した原案をもとに、学生が環境問題に立ち向かうヒーローをキャラクター化し、そのデザインを越後交通株式会社のEVバスにラッピングすることでカーボンニュートラルの啓発を行っています。



バス車外後方ラッピングの様子

インパクトのあるデザインをラッピングしました。



車内ポスター掲出作業中の様子

ヒーローやクイズポスターが掲示されており、カーボンニュートラルについて学ぶことができます。



クイズラリーの様子（ミライエ長岡）

10月1日～10月31日の間実施し、170人が参加しました。



ワークショップの様子

10月11日に実施し、5人が参加しました。